

事業番号	11 05 03	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検	
事業名	災害に対する早期の復旧を実施する事業	部局	建設部	課・室	河川課
		実施期間	M14 ~	E-mail	<a href="mailto:kasen@pref.nagano.lg.jp">kasen@pref.nagano.lg.jp</a>
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化				


## 1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】	令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨等の被害に対する対策の設計や施工を進め、計画的な事業進捗に努める必要がある。
	【目指す姿】	被災箇所の早期復旧を目指す。 復旧後の良好な河川環境を保つため、多自然川づくりを意識した復旧を図る。
	【実施内容】	災害復旧(改良復旧)

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	令和元年東日本台風に関する予算進度に応じた浸水戸数の解消(浸水戸数)	戸	553	230	↑	210	↑	63	未達成
2									
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	2,003,998	1,896,763
当初予算額	290,900	5,901,995	3,350,600
補正予算額	1,732,259	864,100	-201,114
合計(A)	2,023,159	8,770,093	5,046,249
うち一般財源	2,750	359,144	1,519
決算額(B)	19,161	1,291,643	2,521,930
職員数(人)	4.4	9.2	9.2

成果指標 及び目標値 の設定理由	1.災害復旧の進捗につながる目安として設定した。
達成状況 の分析	1.計画的な発注を行ったが、令和3年8月豪雨により、県内の広い範囲で増破が確認されたため、目標を達成できなかった。

主な取組	<p>✓災害復旧(改良復旧) 被災した河川施設が災害復旧事業のみでは十分な効果が期待できない箇所に対し、再発防止のため、改良復旧工事を行う。(9箇所)</p> <p>(一)谷川 佐久市 入沢</p>	
------	---	--

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	①被災箇所の早期復旧のため、計画的な事業実施をすること。	・効率的な事業実施により、浸水想定家屋数の減少を目指す。

事業番号 11 05 03 細事業一覧（令和3年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	災害に対する早期の復旧を実施する事業	部局	建設部	課・室	河川課
-----	--------------------	----	-----	-----	-----

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	災害に対する早期の復旧を実施する事業	19,161 千円	1,291,643 千円	2,521,930 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	河川災害復旧助成事業	直接	被災した河川施設が災害復旧事業のみでは十分な効果が期待できない箇所に対し、再発防止のため、改良復旧工事を行った。
2	河川等災害関連事業	直接	被災した公共土木施設が災害復旧事業(原形回復)のみでは十分な効果が期待できない箇所に対し、再発防止のため改良復旧工事を実施した。